

CASE 1

気がかりな小学生の華



登場人物

京 極 ひ と み	養護教諭 25 歳
石 田 ^{はな} 華	小6 保健室常連
石 田 み ね こ	華の母親 30 歳
別 所 時 子	華のクラスメート
橋 本 玲 子	華のクラスメート
上 野 京 子	華のクラスメート
渋谷 浩 一	華達の担任 38 歳

どこか気がかりな華

小泉小学校は各学年3クラス600人ほどの中規模校で、新興住宅地にあり、保護者は共働きが多い学校である。小泉小学校の養護教諭、京極ひとみは初任から3年目、頑張っているものの、4、5月は健康診断とけがの処置をするのがやっとなで、子供の訴えにゆっくり耳を傾ける余裕はなかった。京極はそんな自分を情けないとも思っていた。

6月に入ると、体調不良を訴えて来室する子供が増えた。特にクラス替えのあった3年生と5年生が、授業の合間に「頭が痛い」「気持ち悪い」と訴えて来室するようになった。

京極は、去年も6月の来室が多かったことを思い出した。子供達は慣れない環境で疲れが出てきているのだなと思いつつ、特に注意して子供の話をゆっくり聞くようにした。すると子供達は、「先生が変わったので緊張する」「クラスの友達がいや」等悩みを話すようになった。

石田華もその一人だった。

華は去年の冬に父親を病気で亡くし、今年の4月に隣町から引っ越してきた。前の学

校は単学級であったため大人数の小泉小学校になじめないようで、昼休みはほぼ毎日保健室に来室し、京極とおしゃべりをするようになった。京極は、華の浮かない顔を見るのが辛くて、何とかしてあげたいと思っていたが、どうすることもできず、申し訳ないと思っていた。

そのうちに、華は授業中にも気分が悪いと保健室に来るようになった。熱等の身体的な異常は見られないので、何か心配事でもあるのかと京極が聞いてみると、華は「最近、勉強が分からなくて……お母さんは仕事で夜も遅いし、あまり相手にしてくれないし」と小さな声でぼそりと言った。「大変だね」と言う京極に「でもお母さんがいないほうが自由にできるしいいこともあるよ。保健室に来るとほっとする。先生の顔を見るとがんばれる」と言う華の言葉に、京極は、子供が自分を信頼してくれていると感じて嬉しかった。

京極は華がこここのところ、少し痩せたように思い、4月の健康診断の体重を確認した。昨年から1キロ減っていたが、痩せを示す値ではなかった。そこで、華に食事のことを尋ねると「私はモデルのニ科尔みたいになりたくて、今ダイエット中なの」と答えた。京極は「あなたの体重は普通よ。だからダイエットする必要はないわよ」とダイエットの危険について話をした。

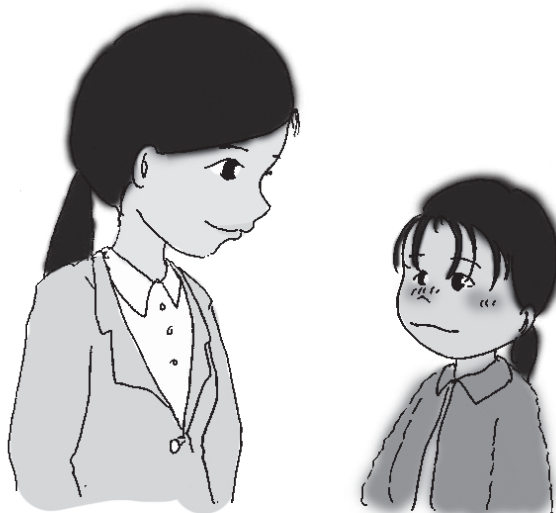
クラスでは……

別所時子が、昼休みに保健室にやってきた。う歯の治療カードを京極に渡すためだった。そのとき、時子は「ねえ、京極先生」と言って、華に関する噂がささやかれていることを京極に話した。「華さんのことなんですけど……、本当は、前の学校で万引きしたから、刑務所みたいなのところに行ってたんじゃないのかなって、みんなが噂してるよ。だから転校してきたんじゃないかって。もしそうだったら、みんな、あの子とは関わりたくないって思ってるみたい。お母さん達の間でも、噂になってるみたいだよ」時子はそう言うと言った保健室から出て行った。

そういえば……と京極は、以前昼休みに女兒3人が教室の隅で華の噂をしていたのを思い出した。3人のうちの中心的存在の橋本が「そういえばさあ、華っていつも同じ服ばっかだよ。もう暑いのにフリース着てるときあるし」と言う「そうそう、華ってちょっと臭くない？ Tシャツも汚いよね、洗濯してんの？」「え？私あんまり話したことないからなあ。そうなの？この前、華をコンビニの前で見かけたから、声かけようかと思ったんだけど、ずっとゲームしててなんか気味悪かったからやめちゃった。とっつきにくい感じだし、ちょっと暗いよねー」「歯科検診のときに、私の前だったけどむし歯10本あったよ、汚ない、むし婆（むしばあ）じゃん」と皆で茶化して笑いあって

いた。

京極は、華が心配になった。担任の渋谷に話を聞いてみようと思ったとき、保健室の入口に華が姿を現した。華の表情は硬く、どこか顔色がすぐれない。京極は一瞬、緊張し、華にどのような言葉をかけたらよいのか戸惑った。しかし、それを華に悟られないように、京極は笑顔を作って華を迎え入れた。すると華は「先生！」と急ににこやかな表情になった。



設問例

Q1 華は、何を求めて保健室に来ているのでしょうか。

Q2 華は、どのような問題を抱えていると思いますか。

Q3 学校では、これからどうしたらよいのでしょうか。

* 本ケースは、学校ケースメソッド研究会と東京学芸大学児童生徒連携支援センターの共同制作である。